



電話機

- [Cisco Webex Room Phone](#) (1 ページ)
- [新規および変更情報](#) (2 ページ)
- [ボタンとハードウェア](#) (4 ページ)
- [ホーム画面アイコン](#) (6 ページ)
- [スタンバイ モード, on page 8](#)
- [電話モード](#) (9 ページ)
- [パーソナルデバイスとしての電話機のセットアップ](#) (9 ページ)
- [HDMI ケーブルを使用したディスプレイ画面への接続](#) (10 ページ)
- [有線拡張マイクの取り付け](#) (10 ページ)
- [Cisco Webex アプリと電話機をペアリングする](#) (11 ページ)
- [電話機のファームウェアのアップグレード](#) (11 ページ)
- [電話機のアップグレードの延期](#) (12 ページ)
- [機能サポート](#) (12 ページ)
- [追加のヘルプと情報](#) (12 ページ)
- [シスコ製品 \(ハードウェア\) に関する 1 年間の限定保証規定](#) (13 ページ)

Cisco Webex Room Phone

Cisco Webex Room Phoneは、ハドルスペースとミーティングルームの共同作業を行うことができます。電話機を使用してコールを発信、情報を共有し、ミーティング中に共同作業を行うことができます。画面表示を接続すると、会議室内の全員と共同作業を行うことができます。

デバイスには、スリープ解除とハーフスリープの2つの状態があります。デバイスが2分間アイドル状態になると、デバイスはハーフスリープ状態に入ります。

LCD画面に触れるときにデバイスをスリープ解除するか、コールまたはミーティングの通知を受信します。

電話機には、最大で2つの通話を処理する回線が1つあります。これは4つの組み込みマイクと360レベルの組み込みマイクを使用しているため、ユーザは最大10フィート(3m)先から明確に聞こえます。

大規模なスペースでCisco Webex Room Phoneを使用する場合は、2台の有線拡張マイクロフォンを検討してください。これらのマイク用アクセサリは、範囲を20 x 34 フィート (6.1 m x 10 m)、最大22人に拡大します。最適な効果を得るために、携帯電話から3フィート (0.91メートル) から7フィート (2.1メートル) の間にマイクを置きます。



- (注) 電話機をHDMI表示画面に接続して、デバイスを最大限に活用するよう推奨します。HDMI画面またはラップトップに接続する場合に、同梱されているHDMIケーブルのみを使用してください。他のケーブルやアダプタは使用しないでください。

図 1: Cisco Webex Room Phone



新規および変更情報

以下のセクションの情報を参照すると、マニュアルの変更内容を理解できます。各セクションには、主な変更点が記載されています。

以下のついでの新規および変更情報ファームウェア リリース 1.2(0)

次の情報は、ファームウェア リリース 1.2(0)の新規または変更された情報です。

表 1: 以下のついでの新規および変更情報ファームウェア リリース 1.2(0)

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
ホーム画面から Webex に参加する	Webex ミーティングへの参加	この機能が利用できない場合は、[Webex に参加 (Join Webex)] ボタンを使用して Webex ミーティングに参加できます。
ケーブル共有	共有でコラボレーション ケーブル共有を使用したコラボレーション	これまでこの機能が利用可能でなかった場合は、ミーティング中のケーブル共有をサポートします。

クラウドリリース機能に関する新規および変更された情報 2020 年 12 月 4 日

次の情報は、2020 年 12 月 4 日 a795c48041 の変更された情報です。

表 2: 2020 年 12 月 4 日 a795c48041 に関する変更された情報

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
参加者リスト	ミーティング参加者の情報の表示 スケジュールされた Webex ミーティングでの共同作業 通話でコラボレーション	電話機からミーティング参加者の情報を表示できます。 この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。
以下の Cisco Webex ビデオ統合 : Microsoft Teams	以下の Cisco Webex ビデオ統合 : Microsoft Teams	電話機から Microsoft Teams ミーティングに参加できます。 この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
HDMI および CEC のサポート	スタンバイ モード (8 ページ) デバイスをスリープ状態に設定する 電話機のスリープ状態の解除 ボタンとハードウェア (4 ページ)	省エネとデバイスの耐用年数を延ばします。 この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。
ファームウェア アップグレードの機能強化	電話機のアップグレードの延期 (12 ページ) 電話機のファームウェアのアップグレード (11 ページ)	電話機からファームウェア アップグレードを延期または開始できます。 この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。
ロック設定	電話機のカスタマイズ	管理者は、特定の電話機の設定をロックできます。
共有モードとパーソナル モード	電話モード (9 ページ)	電話機を共有デバイスまたはパーソナルデスクフォンとして使用できます。
パーソナルデバイスとしての電話機のセットアップ	パーソナルデバイスとしての電話機のセットアップ (9 ページ)	パーソナルモードのアクティビティコードを生成できます。

ボタンとハードウェア

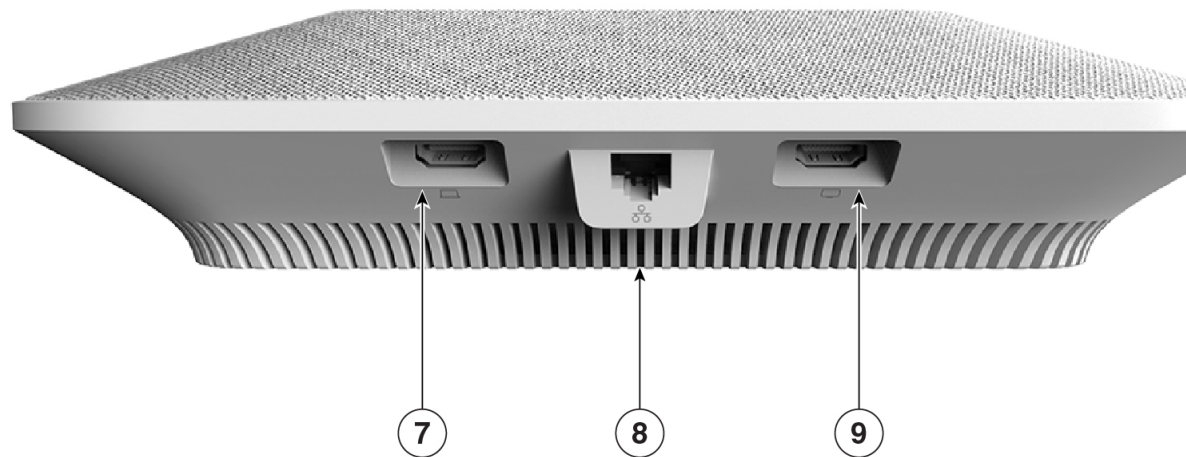
Cisco Webex Room Phoneには、電話機の機能にアクセスできるようにするいくつかのボタンとハードウェア機能が用意されています。

次の図を使用して、電話機のボタンとハードウェアアイテムを確認してください。

図 2 : Cisco Webex Room Phone 上面図









図 3 : Cisco Webex Room Phone 背面図



次の表は、Cisco Webex Room Phoneのハードウェアの機能について説明しています。

表 3: Cisco Webex Room Phone ボタンとハードウェア

ハードウェア機能	目的
1. LED バー	コール状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・緑（点灯）：アクティブ コール ・緑（点滅）：着信コール ・緑（速い点滅）：保留中のコール ・赤（点灯）：ミュート中のコール
2. 拡張マイク ポート	有線拡張マイク ケーブルはポートに差し込みます。
3.[ミュート (Mute)]	 マイクロフォン モードのオン/オフを切り替えます。マイクをミュートすると、LED バーが赤色に点灯します。 電話機をミュートすると、有線拡張マイクもミュートになります。
4.[音量 (Volume)]	 スピーカーフォンの音量を調整し、着信通話を無音にします。
5. ホーム画面	通話は  、共有は  、ミーティングは  、および Webex 参加は  が表示されます。設定されている機能だけが表示されます。
6. スタンバイ LED	デバイスがスタンバイ モードである場合を示します。
7. HDMI 入力ポート	電話機をコンピュータに接続します。
8. LAN ポート	電話機をネットワークに接続します。
9. HDMI 出力ポート	外部の HDMI 画面に電話機を接続します。

ホーム画面アイコン

Cisco Webex Room Phone ホーム画面を使用すると、自分の機能に簡単にアクセスできます。

利用可能な機能は、電話機のネットワークへの接続方法によって異なります。ホーム画面にアイコンが表示されない場合は、その機能は利用できません。


ホーム画面のアイコンを識別するには、次の図を使用します。



図 4: Cisco Webex Room Phone [ホーム (Home)] 画面



次の表に、ホーム画面の機能について説明します。

表 4: Cisco Webex Room Phone ホーム画面アイコン

アイコン	目的
1.共有 	共有をタップして、HDMI 表示画面の情報を共有します。次のいずれかのオプションを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • Webex アプリを介して共有: お使いの Cisco Webex アプリのコンテンツを画面の表示に共有します。 • ゲスト共有: Webex アプリまたは Webex アカウントを使用せずに情報を共有します。 • ケーブル共有: HDMI ケーブルを使用して情報を共有します。
2.ミーティング 	ミーティングをタップして、スケジュールされた Webex ミーティングのリストを表示したり、カレンダーからミーティングに参加したりします。
3. 電話画面の左上隅。	電話画面の左上をタップ画面の明るさを調整、または[電話の設定]メニューにアクセスします。 電話機のステータスも表示されます。赤い点の  は、電話機が動作していないことを示しています。管理者による注意が必要です。

アイコン	目的
4.[通話] 	通話をタップしてコールを発信したり、最近の通話リストを表示します。
5.Webexに参加する 	[Webexに参加 (Join Webex)] をタップして、Webex ミーティングに参加します。

関連トピック

- [通話でコラボレーション](#)
- [共有でコラボレーション](#)
- [スケジュールされた Webex ミーティングでの共同作業](#)
- [Webex ミーティングへの参加](#)

スタンバイモード

電話機は、数分間使用されていないと、省エネとデバイスの耐用年数のためにスタンバイモードになります。デバイスと HDMI ディスプレイ画面の両方がこのモードになります。

この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。

スタンバイモードには次の3つの段階があります。

- アイドル：電話機とディスプレイ画面の両方が立ち上がっている状態ですが、使用されていません。
- ハーフアウェイク：デジタルサイネージが有効である場合、会社の広告や通知がディスプレイ画面に表示されます。それ以外の場合は、電話画面をタップするかアクティビティを開始するプロンプトが表示されます。
- スリープ：電話機と表示画面の両方が暗くなります。スタンバイ LED が白く光ります。

電話機の設定に応じて、次のいずれかの条件が発生するとスタンバイモードになります。

- 2分間着信コールがない、または LCD タッチスクリーンが2分間タップされない
- 今後30分間にスケジュールされたミーティングがない
- ペ어링されたデバイスがありません

Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) コールの場合、Cisco Webex Control Hub とコントロールハブでCisco Webex Callingを使用して、管理者はスタンバイパラメータでControl Hubからこの機能を設定します。

ただしCisco Unified Communications Manager (Unified CM) コールの場合、この機能は電話機のファームウェアに含まれているため、設定は不要です。

Related Topics

- [デバイスをスリープ状態に設定する](#)

電話機のスリープ状態の解除

電話モード

ネットワークの設定方法によって異なりますが、次の2つのモードのいずれかでCisco Webex Room Phoneを使用できます。

- 共有モード: 作業スペースまたはルームを共有する人向け。作業スペースの名前は電話機の左上隅に表示されます。ミーティングの予定表に、作業スペース用の Webex ミーティングが表示されます。

共有モードはデフォルトモードで、すべての人が利用できます。

- パーソナルモード: 専用の作業スペースを持ち、個人の仕事用電話機が必要な人向け。名前は電話機の左上隅に表示されます。ミーティングの予定表に、個人の Webex ミーティングが表示されます。

この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。パーソナルモードが使用可能な場合は、<https://settings.webex.com/>の Cisco Webex 設定から有効にします。

パーソナルデバイスとしての電話機のセットアップ

ネットワークの設定方法によって異なりますが、パーソナルモードで電話機を使用できる場合があります。パーソナルモードでは、ミーティングのルーム予定表の代わりにパーソナル予定表を取得できます。パーソナルミーティングスペースで同僚とコラボレーションを行う事も可能です。

この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。

始める前に

Cisco Webex 設定のログイン情報を取得します。

手順

- ステップ 1** デバイスを電話機ネットワークに接続した場合は、電話機ネットワークに工場出荷時の状態にリセットし、左上隅のデバイス名をタップします **設定 > リセット** に移動します。リセットを確定します。
- ステップ 2** Cisco Webex 設定 (<https://settings.webex.com/>) から、新しいデバイスを作成します。[**マイデバイス (My Devices)**] > [**アクティベーションコードを生成する (Generate Activation Code)**] を選択します。
- ステップ 3** 電話機のセットアップウィザードを実行します。[**コールサービスの選択 (Select a call service)**] で、**Cisco Webex** を選択してアクティベーションコードを入力します。

セットアップ後、電話機が **[マイデバイス (My Devices)]** にある Cisco Webex 設定に表示されます。このページから、デバイス名を変更して無効にすることもできます。

HDMI ケーブルを使用したディスプレイ画面への接続

電話機のインストールを完了するには、Cisco Webex Room Phoneをディスプレイ画面に接続し、デバイスの利点をフルに利用します。

始める前に

デバイスに付属しているスクリーンHDMIケーブルを探します。ケーブルは識別しやすいように色分けされ、画面ケーブルの端には赤色のタブがあります。

手順

ステップ 1 HDMIケーブルを電話機の**画面**ポートに接続します。このポートは電話機の背面に表示され、画面アイコンが表示されます。

ステップ 2 HDMI ケーブルをディスプレイ画面の HDMI ポートに接続します。

ステップ 3 コンテンツを共有します。

- 通話中に共有する場合は **[通話で共有 (Share in call)]** をタップします。
- **[共有 (Share)]** をタップして通話外で共有します。

ステップ 4 共有を停止します。

- **[共有の停止]** をタップします。
- 電話に出ます。
- Webex ミーティングを開始します。
- LAN ケーブルを抜きます。

関連トピック

[ボタンとハードウェア](#) (4 ページ)

有線拡張マイクの取り付け

電話は、2つの有線拡張マイクを備えたオプションキットをサポートしています。マイクは電話機から最大 2.13 m (7 フィート) まで延長できます。最適な効果を得るために、携帯電話から3フィート (0.91メートル) から7フィート (2.1メートル) の間にマイクを置きます。

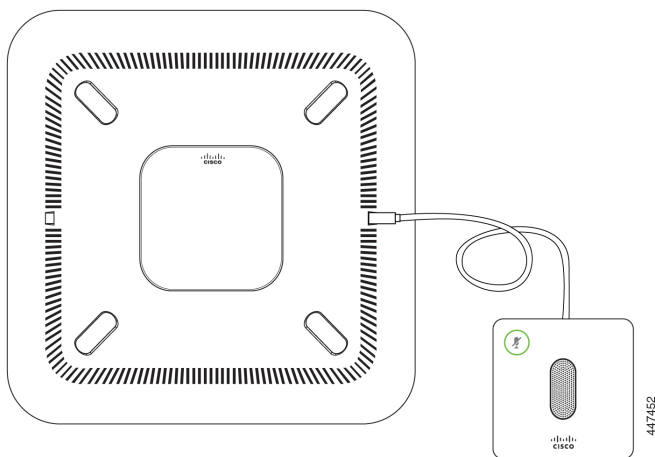
手順

ステップ1 マイク ケーブルの端を電話の側面のポートに差し込みます。

ステップ2 マイク ケーブルを目的の設置場所まで伸ばします。

次の図は、有線拡張マイクの取り付けを示しています。

図 5: 有線拡張マイクの取り付け



関連トピック

[ボタンとハードウェア](#) (4 ページ)

Cisco Webex アプリと電話機をペアリングする

お使いの電話機を利用するには、Webexで使用します。いったん接続すると、アイデアを共有したり会議を行って同僚との共同作業が実現します。

詳細については、「Webex アプリがルームおよびデスクデバイスに自動的に接続する」
(<https://help.webex.com/en-us/nliifbo/>

[Webex-Teams-App-Automatically-Connects-with-Room-and-Desk-Devices](#)) または「Cisco Webex Meetings デスクトップ アプリを使用する」(<https://help.webex.com/en-us/nqx2ohdb/Use-the-Cisco-Webex-Meetings-Desktop-App>) を参照してください。

電話機のファームウェアのアップグレード

ファームウェアのアップグレードを延期したが、現在のファームウェアリリースをインストールする場合は、[このデバイスについて (About this device)] から電話機をアップグレードしてください。この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。

また、このメニューから現在のファームウェアバージョンその他のファームウェア関連情報を表示できます。

手順

ステップ1 電話画面の左上をタップ。

ステップ2 [設定 (Navigate Settings)] の [このデバイスについて (About this device)] に移動します。

ステップ3 下にスクロールして [今すぐアップグレード (Upgrade now)] をタップします。

電話機のアップグレードの延期

新機能が利用可能になったため、電話機は新しいファームウェアにアップグレードされます。このアップグレードは、電話機を初めてアクティブにした場合、またはアップグレードが利用可能な状態で電話機がアイドル状態の場合に発生します。

電話機をアップグレードするときは、電話機にアップグレード通知が表示され、30秒タイマーが開始します。何も操作しなければ、アップグレードが続行されます。ただし、使用中の場合は、アップグレードを6時間後に延期することができます。

緊急アップグレードを延期することはできません。

この機能は、管理者が機能を設定済みである場合にのみ使用できます。

手順

[延期] をタップして、アップグレードを遅延します。

機能サポート

本ドキュメントでは、デバイスがサポートしている全機能について説明します。ただし、すべての機能がご利用中の設定でサポートされているとは限りません。サポートされている機能の詳細については、担当の管理者にお問い合わせください。

追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がある場合は、管理者にお問い合わせください。

シスコ Web サイト (<https://www.cisco.com>) には、電話機およびコール制御システムについての詳細情報が掲載されています。

シスコ製品（ハードウェア）に関する1年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.comの次のURLで提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwwarranty>

